裁判所で活躍するプロフェッショナル

# 家庭裁判所調査官

**樋口 靖晃**
高松家庭裁判所 家庭裁判所調査官
（H27採用）

略歴
H27　横浜家庭裁判所家庭裁判所調査官補（採用）
H29　青森家庭裁判所八戸支部家庭裁判所調査官
R2　現職

## 家裁調査官の仕事

現在の職場では、少年事件と家事事件をどちらも担当しています。少年事件の調査では、非行の成り立ちを解明するとともに、被害について考える講習を実施したり、就労支援の窓口を紹介したりといった教育的な働き掛けも行っています。家事事件では、親権者の指定、面会交流等、子の利益を中心に解決を図るべきケースに主に関わっています。子どもと面接を行って、その思いを両親に伝えるなどして、家族にとって望ましい解決に向けた調査・調整をしています。

## 面会交流の調停を担当して

ある調停のケースでは、子どもと同居中の親が、子どもが別居中の親について口にせず、嫌がっているように見えることを理由に、親子の面会交流に懸念を示していました。調査で子どもから個別に話を聴くと、子どもは同居中の親に気兼ねする様子で、別居中の親の話題に対しては曖昧に答えましたが、好きなところを小声で話すなど、別居中の親を慕う様子も見られました。そこで、家庭裁判所の児童室を利用した面会交流の機会を設けたところ、子どもは別居中の親と笑顔でままごと遊びをしたり、抱っこされて喜んだりして楽しんでいました。その様子を別室から見学していた同居中の親は、「こんな風に遊べるんだ。」と驚き、楽しく遊ぶ子どもの姿からその気持ちを汲み取ったようでした。別居中の親は、それまで面会交流に後ろ向きな相手の態度を責めていましたが、面会交流後は元気な子どもの様子に安堵し、日頃の子育てに対する労いを述べました。その後、両親間で面会交流を始めることができ、子どもは同居中の親に対しても別居中の親の話題を気軽に出せるようになりました。両親の不安や焦りを丁寧に受け止めつつ、子どもの心情に目を向ける機会を作ったことが一つのきっかけになり、両親が板挟みになっていた子どもの心情に配慮するように変化したことに、大変やりがいを感じました。

## チームで取り組む

仕事をする上では、迷いや難しさを感じたときに一人で抱え込まず、上司や同僚に相談するよう心がけています。家裁調査官は、主任を含めた数人で「組」というチームを作っています。メンバー内で経験値が異なることはもちろん、学んできた学問や得意分野もさまざまなので、多角的な視点からケースを捉えやすいと感じます。事件全体の進行を裁判官や書記官と協議する機会も多々あり、普段からチームで仕事をしている実感があります。

## 変化に向けた手助け

非行や家庭内の紛争は突然に起こるわけではなく、少年や当事者は、家庭裁判所に来る以前から、さまざまな困難や葛藤を経験し、これを乗り越えようとその人なりに努力や工夫を重ねていることがほとんどです。少年の立ち直りや家族の紛争解決を図るためには、このような非行や紛争の背景をよく理解しようと努める姿勢が求められます。責任も大きいですが、同時に、人生の重大な局面に置かれた少年、当事者が、悩んだり迷ったりしながらも、自ら感じ、考えて変わろうとする場面に立ち会い、変化に向けた手助けをできることが、家裁調査官の大きな魅力だと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

## Private Time

妻も家裁調査官であり、夫婦で協力して育児をしています。娘が生まれたときには、生後約2か月頃まで育児休業を取得しました。妻の出産に備えて仕事の引継ぎを計画的にできたり、突然の出産の際も速やかに休暇等の対応をしてもらえたりしたので、裁判所では、仕事と育児の両立がしやすいと感じています。休日は、娘と公園に遊びに行ったり、娘の習い事に一緒に参加したりしています。積み木を重ねられるようになったり、階段を上れるようになったりと、小さな成長を日々感じながら生活できることが、仕事のモチベーションにもつながっています。

## Schedule

**8:15 始業**
育児のために始業時刻をずらす制度を利用しています。調査等の準備をします。

**8:40 ケース会議**
組で直近の予定を確認し合ったり、調査中のケースについて検討をしたりします。

**9:30 調停期日立会**
家事調停に立ち会い、当事者に働き掛けをしたり、調停委員会に意見を述べたりします。

**12:30 昼食**
育児中のため、昼休みを15分短縮し、終業時刻を早める制度を利用しています。

**13:30 調査面接**
少年、保護者と裁判所において面接をします。

**16:00 裁判官、書記官とカンファレンス**
先ほど調査をした少年事件の進行について、調査結果を報告しながら相談します。

**16:30 終業**
通常より30分早く退庁し、妻と分担して保育園の送迎や夕食の準備をします。